

コンクリート測定に 革命的な 新スタンダード!

ワイヤレス化

3D探索グリッドシート不要

クロススキャン方式

Flex NX



NX 25

本体機

Flex NX

狭所用超小型ユニット

NX 25

最大深度

75^約cm圧倒的高精度
電磁波レーダ

Flex NX 最大の特徴

- 3D測定で従来必要だったグリッドシートが不要
革新的な探査を実現させる事に成功!
- クロスアンテナ仕様で2画面表示や
各データのための拡大表示も可能
- 狭所探査用超小型ユニット(NX25)ワイヤレス化
遠隔探査が可能となり、操作性がさらに向上
- 各端末機器(Flex・NX25・タブレット等)で
探査データの転送・探査の制御が可能
- 新たにクロススキャン方式を採用し、金属の反射で
隠れていた深層部の埋設物・W筋探査が画期的に向上
- 表示器としてのスマートフォン等で撮影した現場の
写真を探査データと共にファイルに保存可能

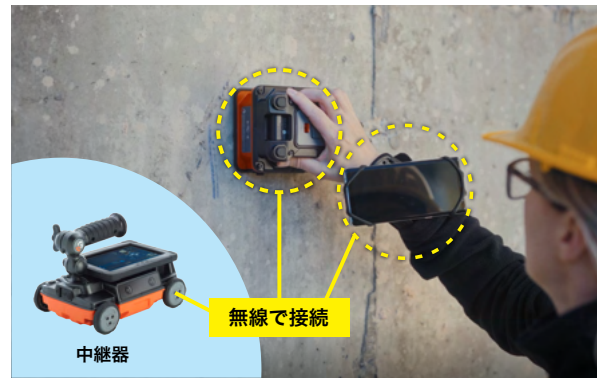
現場に適した探査方式に変更可能な電磁波レーダ

従来有線接続だったストラクチャスキャンシリーズですが、本体製品はシリーズ初の無線接続を採用!

それにより、遠隔探査ができるようになり、探索範囲も大幅に拡大。探査現場・使用ユーザーに適した探査方式に変更することが可能となりました。



Flex NX/ NX25 にはボタンを2つ搭載、測定 On/Off やマーキング等の機能から任意に設定が可能です。
ペアリングした NX25 の設定も Flex NX 本体の設定画面から切り替えが可能となっています。



Flex NX を中継器とし、NX25 のみでの探査も可能です。

さらに、腕にスマートフォンなどを装着することによって、その場でデータを確認しながら、片手で探査をすることができます。
従来製品でも測定したデータを本体で管理する事は可能でしたが、本製品ではさらにエリア毎に分けることができる仕様となりました。
また、現場の写真をスマホから Flex NX に転送して探査データと共に管理することも可能です。

型式	Flex NX / NX 25
測定方式	電磁波レーダ方式
測定対象物	鉄筋、塩ビ管、電線管、空洞等
周波数	2,500MHz
探査深度	約75cm
測定モード	シングル、デュアルもしくは 混合チャンネルラインスキャン、 フォーカスモード、フレックスモード
データ保存	200GB

※近日「狭所用超小型ユニット NX15 (最大深度100cm)」追加予定

※今後、NX25オプションとして「自動マーキングユニット」「4輪カート」追加予定

電源	バッテリー駆動
寸法	Flex NX : 約253×132×189mm NX 25 : 約112×112×105mm
重量	Flex NX : 2.2kg(バッテリー込み) NX 25 : 0.83kg(バッテリー込み)
ディスプレイ	178 mm (LEDバックライト)
使用温度	-20°C ~ +50°C (-4°F to +122°F)
比誘電率設定	ユーザーが設定可能